

本書は、旧製品の取扱説明書を電子化したものです。
一部見えにくい箇所がございます。

記載されている内容はすべて販売当時のものです。
仕様や価格などは、その後予告なしに変更されることがあります。
あらかじめご了承ください。

USER'S GUIDE 2488*JA

CASIO®

このたびは弊社製品をお買い上げくださいます。誠にありがとうございます。末長くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いください。なお、この取扱説明書は大切に保存し、必要に応じてご覧ください。

警告

本機をスキューバダイビング（アクアラング）に使用しないでください。

※本機はダイバーズウォッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。



電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

注意

かぶれについて

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

- ① 金属・皮革に対するアレルギー
- ② 時計の本体およびバンドの汚れ・サビ・汗等
- ③ 体調不良等
- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。
- 「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を抑え、においの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれを防ぐものではありません。
- 万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

お手入れについて

ケース・バンドは汚れからサビが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。ケース・バンドは常に清潔にご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとしサビ易くなります。

分解しないでください

本機を分解しないでください。ケガをしたり、本機が故障する原因となることがあります。



ご使用にあたって

時計表示の確認は、思わぬ転倒やケガの予防のため、十分に安全が確認された場所で行なってください。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車等の運転中は事故の原因になることがありますので、十分にご注意ください。また、第三者への接触による事故防止にも十分にご注意ください。

時計が止まった場合は、速やかに電池を交換してください。

時計着脱の際に、中留で爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。

思わぬケガやアレルギーによるかぶれを防ぐため、就寝時は時計をはずすなど十分にご注意ください。

幼児を抱いたり、接したりする場合は、幼児のケガやアレルギーによるかぶれを防ぐため、時計をはずすなど十分にご注意ください。

データ控えを作ってください

記憶させた内容は、ノートなどに書くなどして、本機とは別に、必ず控えを残してください。本機の故障、修理や電池消耗により、記憶内容が消えることがあります。



安全上のご注意


絵表示について


この注意書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。


警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

 △記号は「気をつけるべきこと」（注意）を意味しています（左の例は感電注意）。

 ⊘記号は「してはいけないこと」（禁止）を意味しています（左の例は分解禁止）。

 ●記号は「しなければならないこと」（強制）を意味しています（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）。

操作のしくみと表示の見方

◎ ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順でモードが切り替わります。

時刻モード

<曜日の見方>
 SUN: 日
 MON: 月
 TUE: 火
 WED: 水
 THU: 木
 FRI: 金
 SAT: 土

★12/24時間制表示切替について
 時刻モードで、◎ボタンを押すごとに、12時間制表示(午前“A”/午後“P”)と24時間制表示とが切り替わります。

◎ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順でモードが切り替わります。

■ ライト点灯について

セット中(表示点滅)以外のどのモードのときでも、◎ボタンを押すと約3秒間文字板が発光します。

※本機のライトは、3色発光のマルチイルミネーター*で、発色はモードにより異なります。(時刻モードのときは、3色が順次切り替わって発光します)
 *マルチイルミネーターとは、複数色の発光ができるLEDバックライトのことです。

※時刻モードのときは、ライト点灯に合わせてアニメが表示されます(2種類)。

<ご注意>
 ●直射日光下では、発光が見えにくくなります。
 ●発光中に◎ボタン以外のボタンを押したり、アラームなどが鳴ると発光を中断します。

※データバンクモード、デイカウンターモードのまま2~3分間すると、自動的に時刻モードに戻ります。

データバンクモード	デイカウンターモード	アラームモード	ストップウォッチモード	デュアルタイムモード

時刻・カレンダーの合わせ方

電池交換後などで時刻やカレンダーが合っていない場合は、以下の方法で合わせてください。

■ 時刻・カレンダーのセット

(1) セット状態にする

時刻モードのとき、◎ボタンを約2秒間押します
 ⇒「秒」が点滅します。



(2) 「秒」合わせ…30秒以内の遅れ/進みの修正

時報に合わせて◎ボタンを押します
 ⇒「00秒」からスタートします。
 ※秒が00~29のときは切り捨てられ、30~59のときは1分繰り上がって「00秒」になります(時報は「時報サービス117番」が便利です)。



(3) サマータイム (DST) *のON/OFFを選ぶ

◎ボタンを押します
 ⇒DSTマークと“ON”または“OF”が点滅します。

◎ボタンを押します
 ⇒“ON”または“OF”が切り替わります。
 ※“OF”=サマータイム OFF (通常時間)
 ※“ON”=サマータイム ON (夏時間)
 ※サマータイムをONにすると通常の時刻より1時間早まります。
 ※サマータイムをONにすると時刻モード、デイカウンターモード、アラームモードでDSTマークが点灯します。

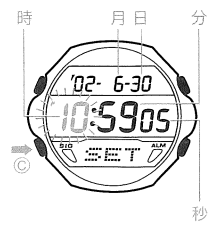
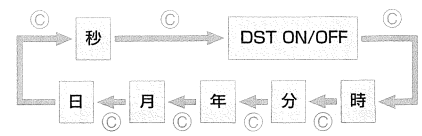


*サマータイムとはDST (Daylight Saving Time) とも言い、通常の時刻から1時間進める夏時間制度のことです。サマータイムの採用時期は国や地域により異なりますし、採用していないところもありますのでご注意ください。

(4) 「時刻・カレンダー」合わせ

a. ◎ボタンを押します

⇒◎ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。



b. ◎または◎ボタンを押します

⇒◎ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、◎ボタンを押すごとに戻ります。
 ※◎・◎ボタンとも、押し続けると早送りします。



a. ~ b. の操作を繰り返して、「時刻・カレンダー」を合わせます。

※「時」のセットのとき午前(A)/午後(P)、または24時間制にご注意ください。
 ※「年」は2000~2039年の範囲内でセットできます。正しくセットすると、自動的に曜日が算出されます。なお、カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外の修正は不要です。

(5) セットを終わる

◎ボタンを押します

⇒点滅が止まり、セット完了です。
 ※点滅表示のまま2~3分間すると、自動的に点滅が止まります。

データバンク機能の使い方

◎ ボタンを押して、データバンクモードにします。

データバンクモードでは、名前（8文字）と電話番号（12桁）のデータを最大25件メモリーできます。
データバンクモードに切り替えると、モード名（DB）とデータ残り件数を表示後、前回このモードで最後に見たデータを表示します。

※ データを入力すると、名前順に並び替え（自動ソート*）が行なわれます。
*自動ソート…記憶されたデータは名前の先頭から比較し、アルファベット（A～Z）、数字（0～9）、記号（-）の順で自動的に整理されます。

■ データを見る

データバンクモードのとき、◎ ボタンを押します

⇒ ◎ ボタンを押すごとにデータが順番に進みます。
※ 押し続けると早送りします。
※ 名前が4文字以上のときは、右から左に流れて表示されます（名前の最後に“◀”マークがつきます）。

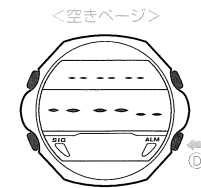


■ データを入力（修正）する

(1) 空きページ（修正ページ）を選ぶ

データバンクモードのとき、◎ ボタンを押して、空きページ（修正ページ）を表示させます

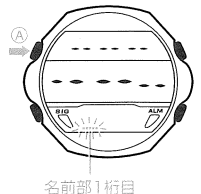
※ データがすでに25件メモリーされているときは不要なデータを消去しておいてください（「■ データを消去する」参照）。



(2) セット状態にする

Ⓐ ボタンを約2秒間押します

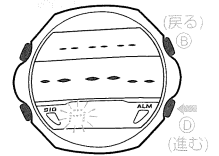
⇒ 名前部の1桁目が点滅します。



(3) 点滅箇所のセット

Ⓔ または Ⓕ ボタンを押します

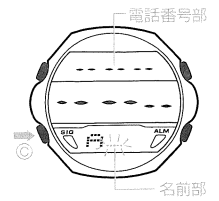
⇒ Ⓔ ボタンを押すごとに点滅箇所の文字（数字）が進み、Ⓕ ボタンを押すごとに戻ります。
※ Ⓔ・Ⓕ ボタンとも、押し続けると早送りします。



(4) セット箇所を選ぶ

◎ ボタンを押します

⇒ ◎ ボタンを押すごとに点滅箇所が「名前部1桁目～8桁目 ⇒ 電話番号部1桁目～12桁目 ⇒ 名前部1桁目…」の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。
※ 押し続けると点滅箇所が早く移動します。



(3)～(4)の操作を繰り返して、データを入力していきます。

※ 名前は最大8文字、電話番号は最大12桁まで入力できます。
※ 入力できる文字は、名前部セットのときは（空白）、アルファベット（A～Z）、数字（0～9）、記号（-）で、電話番号部セットのときは-、0～9、（空白）です。

(5) セットを終わる

Ⓐ ボタンを押します ⇒ 点滅が止まり、セット完了です。

※ 点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。

■ データを消去する

(1) Ⓔ ボタンを押して消去したいページを選びます

(2) Ⓐ ボタンを約2秒間押します

⇒ 名前部の1桁目が点滅します。

(3) Ⓔ ボタンと Ⓕ ボタンを同時に押します

⇒ “CLR”表示後、データが1件消去されます。
※ このとき引き続き他のデータを入力することができます。



(4) 消去が終わりましたら、Ⓐ ボタンを押します

デイカウンター機能の使い方

◎ ボタンを押して、デイカウンターモードにします。

デイカウンターモードでは、タイトル（8文字）と年月日を5件メモリーでき、自動的に今日からの日数をカウントして表示します。
デイカウンターモードに切り替えると、モード名（DC）を表示後、前回このモードで最後に見たデータを表示します。

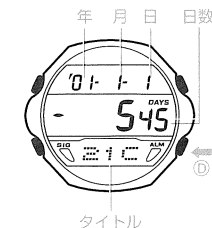
● 未来の予定日などを設定…今日からの残日数を表示
● 過去の記念日などを設定…今日までの経過日数を-（マイナス）で表示

※ 工場出荷時は、タイトルなし、2001年1月1日で5件ともメモリーされています。

■ メモリーを見る

デイカウンターモードのとき、◎ ボタンを押します

⇒ ◎ ボタンを押すごとにデータが順番に進みます。
※ タイトルが4文字以上のときは、右から左に流れて表示されます（タイトルの最後に“◀”マークがつきます）。



(3) 点滅箇所のセット

Ⓔ または Ⓕ ボタンを押します

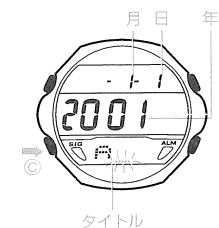
⇒ Ⓔ ボタンを押すごとに点滅箇所の文字（数字）が進み、Ⓕ ボタンを押すごとに戻ります。
※ Ⓔ・Ⓕ ボタンとも、押し続けると早送りします。



(4) セット箇所を選ぶ

◎ ボタンを押します

⇒ ◎ ボタンを押すごとに点滅箇所が「タイトル1桁目～8桁目 ⇒ 年 ⇒ 月 ⇒ 日 ⇒ タイトル1桁目…」の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。
※ 押し続けると点滅箇所が早く移動します。



※ 表示が点滅しているときに Ⓔ ボタンと Ⓕ ボタンを同時に押すと、タイトルが消去（CLR表示）されて、今日の日付がセットされます。

(3)～(4)の操作を繰り返して、タイトル、設定日をセットします。

※ タイトルは最大8文字まで入力できます。入力できる文字は（空白）、アルファベット（A～Z）、数字（0～9）、記号（-）です。
※ 「年」は1940～2039年までセットできます。

(5) セットを終わる

Ⓐ ボタンを押します ⇒ 点滅が止まり、セット完了です。

※ 点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。

■ 設定した「月日」になると

時刻モードのカレンダーと設定した「月日」が一致すると、時刻モード、デイカウンターモードの該当ページ、デュアルタイムモードでDAYSマークが点滅して知らせてくれます。



■ タイトル、設定日のセット

(1) セットしたいページを選びます

デイカウンターモードのとき、◎ ボタンを押します

⇒ ◎ ボタンを押して、セットしたいページを選びます。

(2) セット状態にする

Ⓐ ボタンを約2秒間押します

⇒ タイトルの1桁目が点滅します。



DAYSマーク（点滅）

